

# 28年度 採択案件用

(別紙様式第4号)

昨年同様「別紙様式第4号」です。  
昨年ご提出いただいたものの上書きで作成  
してください。

複数の報告書を提出する  
団体は、必ず文書番号を  
明示

番 号  
年月日

独立行政法人農畜産業振興機構理事長 殿  
(都道府県野菜価格安定法人経由)

職位を必ず明記して下さい。

都道府県協会を經由して  
申請書や報告書を提出する場合は、  
經由する協会名を補記してください  
(機構直送案件は、削除願います)。

事業実施主体名  
所 在 地  
代 表 者 氏 名

印

今回の報告書は、令和2年度の実施状況を  
報告します。

押印廃止となりました。  
押印有も受け付けます。

~~加工・業務用野菜生産基盤強化事業実施状況報告書について~~  
加工・業務用野菜生産基盤強化事業成果報告書(令和2年度)について

新しい野菜産地づくり支援事業実施要領(平成28年4月1日付け27生産第2956号農林水産省生産  
局長通知)別記1の~~第14(第15)~~に基づき、別添のとおり関係書類を添えて報告します。

5年目の報告のときは、「成果報告書」として提出します。

(注) 関係書類として、別添資料を添付する。

役職名なども含め、事業実施計画から正確に転記

(別添)

### 1 事業実施主体の概要

団体名	エーリック出荷組合		
代表者名	組合長	農林 太郎	
担当者名	農林 二郎		
	(TEL) 999-9999-9999	(FAX) 888-8888-8888	
	(E-mail) abcd@alic.go.jp		

(注) 担当者は、本事業の実施及び会計手続等の窓口となる者を記載する。

#### ●最新(直近)の事業実施計画から転記

- ※1 代表者名や担当者名等の変更がある場合は、計画変更を行ってください。
- 2 取組期間は、各種取組の実施期間である3年間を指します。(なお、事業実施期間は、5年後の目標評価時を含めた5年間を指します。)

### 2 取組期間及び対象品目

取組期間	28年度～30年度	対象品目	○○○
------	-----------	------	-----

### 3 産地の現状等

(例) ○○の農業は、これまで、□□等の作物生産を主体とした農業生産が展開されており、○○年頃より、加工・業務用○○の栽培を進めてきたところであるが、□□については・・・・のような問題が生じている。

(※記入例を参考に営農に関する現状(栽培作物・面積)、加工・業務用野菜の生産状況、課題について具体的に記載すること。)

令和2年度の産地の現状について、事業実施計画「3.産地の現状・課題」及び「4.産地の取組」の記載内容をベースに、5年間の取組効果を意識して営農に関する現状(栽培作物・面積)、加工・業務用野菜の生産・出荷に係る状況や課題・問題点などについて、具体的に記載してください。

※ 計画書の転記だけでは認められません。

●現状～4年目 ⇒令和元年度の**実施状況報告書**の同じ欄から転記

記載しない箇所は、空欄ではなく  
「-」（ハイフン）を記載する（すべての表）

4 達成状況

指標項目	現状 (平成●●年度)	目標 (令和2年度)	取組状況					達成率(評価) (%) (5年目(%) / 目標(%))
			1年目 (平成28年度)	2年目 (平成29年度)	3年目 (平成30年度)	4年目 (令和元年度)	5年目 (令和2年度)	
単収の向上 (kg/10a)	-	-	-	-	-	-	-	-
〇〇コスト削減 (円/10a)	-	-	-	-	-	-	-	-
契約取引数量の増加 (t)	1,000 t	1,333. <u>3</u> t (33.3%増加)	1,123. <u>6</u> t (12.4%増加)	1,199. <u>7</u> t (20.0%増加)	1,250. <u>6</u> t (25.1%増加)	1,330. <u>5</u> t (33.1%増加)	1,338. <u>5</u> t (33.9%増加)	101.8%

↓ (例) 契約取引数量の増加の場合

●令和2年度の該当する目標の実績に係る増減率を記載  
小数点第2位を四捨五入して、第1位まで表示

- (注) 1. 現状及び目標は、事業実施計画の5から転記する。  
2. 取組状況欄には、下段に現状からの増加(削減)割合(%)を小数点第2位を四捨五入し、%単位で記載する。  
3. 達成率は、目標(増加・削減割合(%))に対する達成度(%)を小数点第2位を四捨五入し、%単位で記載する。

〈添付資料〉

・取組状況等の根拠資料(考え方等)

令和2年度の契約期間における目標の達成状況の算出根拠:(データ)の集計表(整理表)を添付

5 取組の効果及び改善方策

	取組の効果	課題	改善方策(改善の必要がある場合)	備考
1年目 (平成28年度)	<p>●1～4年目・・・令和元年度の<b>実施状況報告書</b>の同じ欄から転記</p> <p>●5年目(取組の効果) 目標達成状況を踏まえ令和2年度の各取組(実需者ニーズの生産/出荷の状況、生産/流通コストの低減の状況、作柄安定の取組効果など)を、数値を用いるなどして、具体的に記載してください。</p>	-	-	-
2年目 (平成29年度)				
3年目 (平成30年度)				
4年目 (令和元年度)				
5年目 (令和2年度)				

●5年目(課題～改善方策)  
目標達成状況を踏まえ令和2年度までの取組を通じて明らかになった課題や懸念事項等を整理し、改善の必要がある場合には、改善方策について、具体的に記載してください。  
※ 適宜、別紙を活用したり、参考資料を添付するなど、わかりやすさに留意してください。

●現状～4年目&単収 ⇒令和元年度の**実施状況報告書**から転記

6 契約に基づく出荷実績

	現状 (平成●●年度)	1年目 (平成28年度)	2年目 (平成29年度)	3年目 (平成30年度)	4年目 (令和元年度)	5年目 (令和2年度)
契約者名 (実需者、中間事業者)	1. ABCベジ加工 (DEF流通) 2. ……	1. ABCベジ加工 (DEF流通) 2. ……	1. ABCベジ加工 (DEF流通) 2. ……	1. ABCベジ加工 (DEF流通) 2. ……	1. ABCベジ加工 (DEF流通) 2. ……	1. ABCベジ加工 (DEF流通) 2. ……
契約期間	平成●●年12月 ～平成●●年5月	平成28年12月 ～平成29年5月 (平成28年12月 ～平成29年4月)	平成29年12月 ～平成30年5月 (平成29年12月 ～平成30年4月)	平成30年12月 ～令和元年5月 (平成30年12月 ～令和元年4月)	令和元年12月 ～令和2年5月 (令和元年12月 ～令和2年4月)	令和2年12月 ～令和3年5月 (令和2年12月 ～令和3年4月)
出荷数量 (t) (契約数量 (t))	1,000 t (1,000 t)	1123.6 t (1,100.0 t)	1199.7 t (1,150.0 t)	(1240.0 t)	(1,000.0 t)	1,338.5 t (1,333.3 t)
換算面積 (ha) (契約換算面積 (ha))	20.0ha (20.0ha)	22.4ha (22.0ha)			26.6ha (26.0ha)	26.7ha (26.6ha)
出荷面積 (ha) (契約面積 (ha))	—	—			—	—

実際の出荷期間を記入

●契約数量/面積  
下段にカッコ書きで記載 (**事業実施計画**の6から転記)

●換算面積 (契約換算面積)  
出荷数量 (契約数量) を単収で除して記載する。  
(例の場合、1,338.5t/5,000 kg)  
※小数点第2位を切り捨て、ha 単位で記載。

単 収	5,000 kg/10a
-----	--------------

- (注) 1. 契約方法に合わせて契約数量を記載する。  
2. 現状の数値は、原則として「現状」から転記する。  
3. 出荷数量は対象契約に基づき記載する。  
4. 換算面積 (小数点第2位を切り捨て) は、契約数量を単収で除して記載する。  
5. 契約換算面積は、契約内容に基づき記載する。  
6. 出荷面積は、対象契約に基づき記載する。  
7. 単収は、事業実施計画の単収を記載する。  
(添付資料)  
・契約書又は契約内容確認書の写し  
・栽培出荷実績 (生育ステージ及び出荷時期)

●出荷実績・・・**根拠資料**から転記すると共に、契約履行の根拠として契約履行証明を添付してください。(契約履行証明が用意できない場合には、契約履行申告書、契約履行明細書 (出荷伝票に基づき作成した集計表) を添付してください。)

※事業実施計画「6対象契約の計画」に記載の契約数量または契約面積を下回る (契約未達) 場合は、成果報告書提出前に至急都道府県協会および機構担当者へご連絡ください。

7 補助金額

平成30年度加工・業務用野菜生産基盤強化推進事業実施状況報告書に記載済みのため省略

8 事業内容 取組期間（平成28年度～平成30年度）

平成30年度加工・業務用野菜生産基盤強化推進事業実施状況報告書に記載済みのため省略

（別添）

ほ場内容（個人ごと）

平成30年度加工・業務用野菜生産基盤強化推進事業実施状況報告書に記載済みのため省略

7、8、別添については、過去の提出資料と重複しているため、該当する既提出資料を明示し、記載を省略してください。

※ ただし、平成30年度の実施状況報告において、「①生産・流通の構造改革の取組」のうち「取組時期」の記載が、28、29、30年度の3カ年分ない場合には、添付を省略せず、3カ年分の取組時期を記載のうえ提出してください。

【参考】

Q100-2 実施状況報告書の記載内容が、事業実施計画書や実績報告書等、過去の提出資料と重複している事項が多いが、その都度、全て同じ内容を記載しなくてはならないのか。

A 過去の提出資料で既に報告している事項については、該当する既提出資料（実績報告書等

チェックシートを機構HPよりダウンロードして、品目ごとに記載のうえ添付してください。